



EU 日本サステナブル・ファイナンス政策セミナー

EU サステナブル・ファイナンス・アクションプランをめぐる日本の民間セクターとの対話

2019年10月11日（金）8:00-15:00（7:30 開場）

駐日欧州連合代表部（ヨーロッパハウス）

日本語・英語（同時通訳有）

主催：駐日欧州連合代表部

共催：公益財団法人地球環境戦略研究機関（IGES）

2015年に採択されたパリ協定は、低炭素で持続可能な社会へ移行するための世界的な枠組みを提示しました。パリ協定第2条では、「温室効果ガスが低排出で気候変動に対して強靱な開発に向けた道筋に沿った資金の流れ」をつくることを求めています。そして、2018年3月、欧州委員会が採択した「EU サステナブル・ファイナンス・アクションプラン」はこれを実現するためのEUの包括的な行動計画です。

本セミナーは、EUと日本の民間セクターとの対話の機会を提供することを目的としています。EU アクションプランの狙いとその進捗、EU域内もしくはEUとのビジネスへの影響について議論を深める機会とします。また、日本のサステナブル・ファイナンスに関する政策の概要や具体的な取り組み事例も踏まえつつ、サステナブル・ファイナンスにおけるEU日本間のさらなる政策協調・協力のあり方や可能性について議論します。

プログラム

セッション 1 EU サステナブル・ファイナンス・アクションプラン：ビジョンと展望 8:00 – 10:00 セッション1では、サステナブル・ファイナンス・アクションプランを含む、EUのサステナブル・ファイナンスに関連したイニシアティブについて議論します。また、タクソノミーがどのように活用されることを意図したものなのか、EU域内もしくはEUとのビジネスへの影響についても考えます。また、サステナブル・ファイナンスについてグローバルレベルで協調していくことの意義や重要性などについても検討します。	
8:00	開会の挨拶 池田賢志（金融庁総合政策局 チーフ・サステナブルファイナンス・オフィサー） Olivier Guersent（欧州委員会 金融安定・金融サービス・資本市場同盟総局（FISMA）局長）
8:20	基調講演「EUタクソノミーへ向けて」 Sean Kidney（Climate Bonds Initiative CEO 兼 共同創業者 / TEG メンバー）
8:40	講演 「なぜ国際協力が必要なのか：取組みと今後の方向性について」 Caroline Wellemans（欧州委員会 金融安定・金融サービス・資本市場同盟総局（FISMA） Financial Technology and Sustainable Finance, Deputy Head of Unit）
8:50	パネルディスカッションと質疑応答 モデレーター： 荒井勝（日本サステナブル投資フォーラム（JSIF）会長 / ハーミーズ・イオス 上級顧問） リード・ディスカッサント： 林礼子（メリルリンチ日本証券株式会社 取締役副社長 / 国際資本市場協会（ICMA）理事 会理事） 田村良介（三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 投資銀行本部 デット・キャピタル・マーケット部 エグゼクティブ・ディレクター） 堀江隆一（CSRデザイン環境投資顧問株式会社 代表取締役社長）
9:40	休憩
セッション 2 日本におけるサステナブル・ファイナンス：主な成果と今後の課題 10:00 – 12:00 セッション2では、日本におけるサステナブル・ファイナンスの現状について、政策と企業の取組みの側面から見ていきます。各企業のサステナビリティに関する取組みやESG戦略について伺いながら、日本におけるサステナブル・ファイナンスのこれまでの成果と今後の課題について考えます。EUと日本の文脈の違いに関して理解を深めながら、共通する関心や目標について考えます。	
10:00	発表「サステナブル・ファイナンスに関する日本の政策：概要と特徴」

	森下麻衣子 (IGES ファイナンス・タスクフォース プログラム・マネージャー)
10:20	発表「サステナビリティに関する取組みと ESG 戦略」 浜野義明 (日本郵船株式会社 財務グループ 統括チーム長) 手塚宏之 (日本鉄鋼連盟エネルギー技術委員会委員長 (JFE スチール (株) 技術企画部 地球環境グループリーダー (専門主監)) 飯塚優子 (住友林業株式会社 サステナビリティ推進室室長) 柳田康一 (花王株式会社 元 ESG 部門副統括)
11:00	パネルディスカッションと質疑応答 モデレーター： 夫馬賢治 (株式会社ニューラル 代表取締役 CEO) リード・ディスカッサント： Sean Kidney (Climate Bonds Initiative CEO 兼 共同創業者 / TEG メンバー) 竹林正人 (サステナビリティクス・ジャパン株式会社 アソシエイト・ディレクター / リードアナリスト アジアパシフィックリサーチ)
12:00-13:00 ネットワーキングランチ (登壇者ならびに参加者の方々にはビュッフェ形式のランチをご用意いたします)	
セッション3 経済の変革のために必要な要素とドライバーとは：今後へ向けて 13:00-15:00 セッション3では、持続可能な経済への変革のために必要な要素や推進力に焦点を当てます。サステナブル・ファイナンスに関連して進む先駆的な取組みについて伺いながら、午前中のセッションから見えてきた論点や要素を深掘りします。	
13:00	基調講演 「責任銀行原則とポジティブ・インパクト・ファイナンスの最新動向： サステナブル・ファイナンスの鍵となる視点」 安井友紀 (国連環境計画金融イニシアティブ (UNEP FI) プログラム・マネージャー)
13:30	発表 「滋賀銀行のサステナビリティ経営：お金の流れを変える地域金融機関の役割」 嶋崎良伸 (株式会社滋賀銀行 広報室兼 CSR 室長)
13:50	発表「投資家の役割：タクソノミーの活用と Climate Action 100+の取組み」 Helena Vines Fiestas (BNP パリバ・アセットマネジメント Deputy Global Head of Sustainability / TEG メンバー)
14:20	質疑応答・振り返り・まとめ モデレーター： 森尚樹 (IGES ファイナンス・タスクフォース エグゼクティブ・コーディネーター)
閉会の挨拶	
14:50	閉会の挨拶 Heidi Hiltunen 氏 (駐日欧州連合代表部 First Counsellor Climate Change, Energy and Transport) 三好信俊 (IGES 専務理事)

※プログラムならびに登壇予定者は、予告なく変更される可能性があります。

Supported by:



本イベントは、FII のパートナーシップインストゥルメントおよびドイツ連邦共和国環境・自然保護・建設・原子炉安全省 (BMU) の国際気候イニシアティブ (IKI) による財政的な支援を受けて開催されます。本イベントで表明された意見は、発言者個人の責任に基づくものであり、必ずしも資金提供者の意見を反映するものではありません。